

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公表番号】特表2008-508752(P2008-508752A)

【公表日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-011

【出願番号】特願2007-522974(P2007-522974)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 M 3/42 (2006.01)

H 0 4 L 12/66 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 A

H 0 4 M 3/42 Z

H 0 4 L 12/66 C

H 0 4 B 7/26 1 0 9 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 0】

前記第 1 或は第 2 のユーザ機器 ( 1 , 2 ) は、各接続されたネットワーク ( 1 1 , 1 2 , 1 3 ) に対する少なくとも 1 つの接続部をもつ端末を有し、

前記接続部各々は、デュアル転送モード ( D T M ) 端末、汎欧州デジタル移動電話方式 - 汎用パケット無線サービス ( G S M - G P R S ) 端末、全球規模の移動体通信システム - マルチ無線アクセスベアラ ( U M T S - マルチ R A B ) 端末のようなネットワークアドレスをもっていることを特徴とする請求項 1 8 又は 1 9 に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 1】

前記第 1 或は第 2 のユーザ機器 ( 1 , 2 ) は、各接続されたネットワーク ( 1 1 , 1 2 , 1 3 ) に対する少なくとも 1 つの接続部をもつ端末を有し、

前記接続部各々は、デュアル転送モード ( D T M ) 端末のようなネットワークアドレスをもっていることを特徴とする請求項 1 8 乃至 2 0 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 2】

前記第 1 或は第 2 のユーザ機器 ( 1 , 2 ) は、2 つ以上の端末を有し、

前記 2 つ以上の端末各々は、各接続されたネットワーク（ 1 1 , 1 2 , 1 3 ）に対する少なくとも 1 つの接続部をもち、

前記接続部各々はネットワークアドレスをもっていることを特徴とする請求項 1 8 乃至 2 1 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4 3】

前記端末（ 1 ）は前記ネットワーク（ 1 1 , 1 2 , 1 3 ）の少なくとも 1 つへの有線接続部と前記ネットワーク（ 1 1 , 1 2 , 1 3 ）の少なくとも 1 つへの無線接続部とを有することを特徴とする請求項 4 0 乃至 4 2 のいずれか 1 項に記載のネットワーク装置。